

岩槻市統計書

岩槻市

岩槻市民憲章

制定 昭和53年5月3日

太田道灌築城以来、城下町として栄えてきたこの地岩槻市は、古い歴史と美しい自然に恵まれ、今や人形のまち、平和な文化住宅都市として、大きく発展しようとしています。

この郷土に住むわたしたちは、市民であることの自覚と誇りをもち、さらに、美しく調和のある住みよい岩槻にするため、この市民憲章を定めます。

わたしたちは、

1 郷土の歴史と風土をはぐくみ

住みよい岩槻をつくりましょう

1 自然と緑を愛し

美しい岩槻をつくりましょう

1 仕事に誇りと信念を持ち、

楽しい岩槻をつくりましょう

1 自己啓発と教養を高め

すぐれた岩槻をつくりましょう

1 道徳と規則を守り

明るい岩槻をつくりましょう

刊行にあたって



ここに平成13年版『岩槻市統計書』を刊行
いたします。

この統計書は、岩槻市の土地・人口・教育
・行政など各分野から基本的な統計資料を総
合的に収録し、市勢の現状及び推移を明らか
にしようとするものです。

本書が、各種行政施策の推進はもとより、より多くの市民の皆様の参考資料
として広くご活用いただければ幸いです。

なお、編集にあたりましては、最新の資料をできるだけ多く収集し、内容の
充実に努めましたが、不十分な点は、今後とも皆様方のご意見をいただきなが
ら、より一層の充実に努めてまいりたいと考えております。

本書の刊行にあたり、貴重な資料をご提供していただきました関係各位に対
し、厚くお礼申し上げますとともに、今後ともご指導ご協力を賜りますようよ
ろしくお願い申し上げます。

平成13年6月

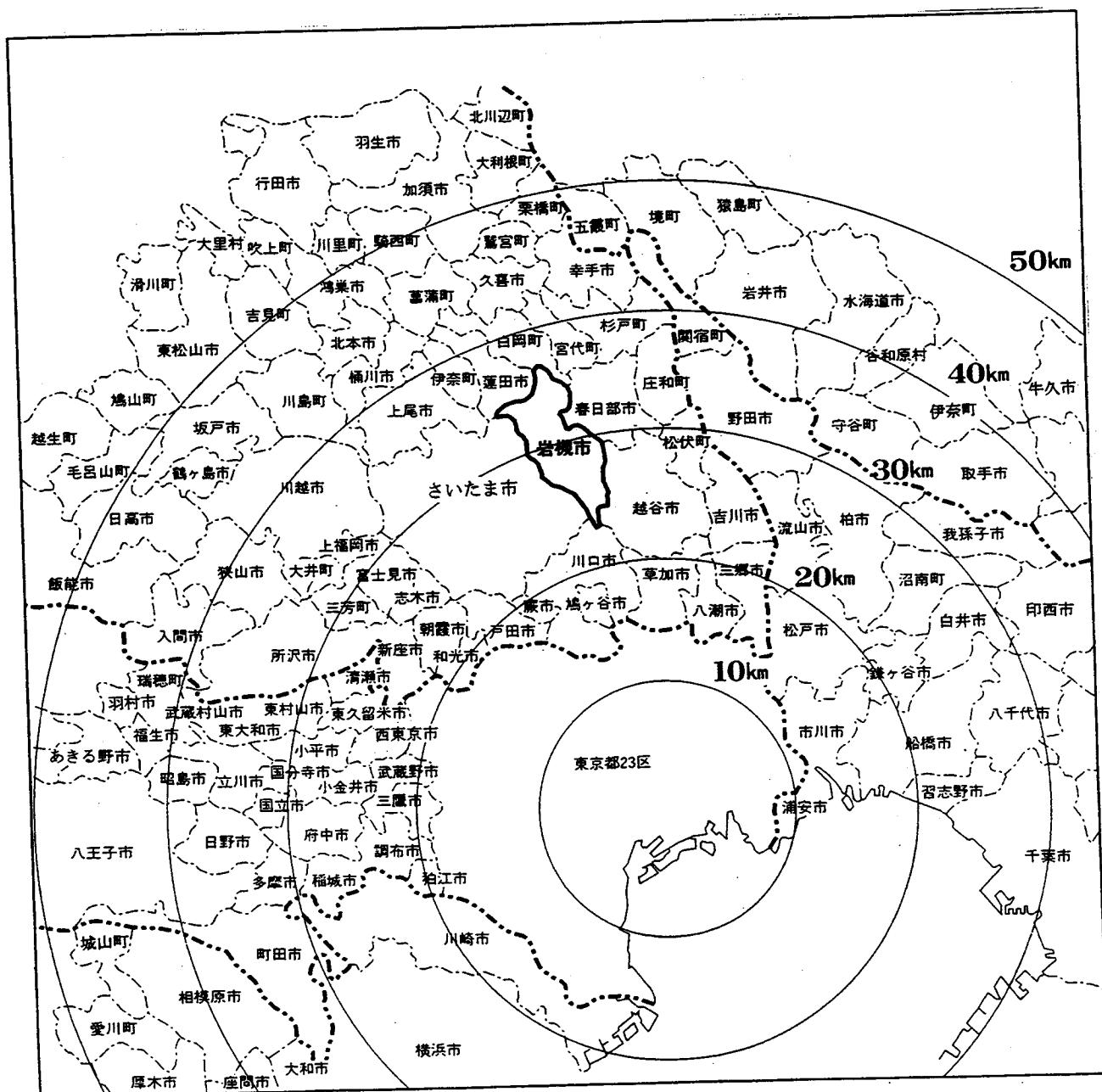
岩槻市長 佐藤 征治郎

岩槻市の地勢・位置

本市は、埼玉県の東部、東京へ30km（電車で約1時間）以内の地に位置し、南北に約14.8km、東西に約4.9kmの長方形をなし、東は春日部市、越谷市、西はさいたま市、南は川口市、北は蓮田市、白岡町に接している。

土地は東部西部に北西から南東へ流れる元荒川、綾瀬川の2川を有し、丘陵性の台地と平坦地とからなる緑豊かな市である。

交通は、東武野田線と国道16号線が東西に平行し、国道122号線と東北自動車道が南北に貫通する要衝の地である。



市のシンボル



市 章 岩槻の岩にて中央のツキ（満月）を囲む。

制定昭和30年10月1日

自然を愛する緑と花の美しい都市づくりを進めるため、本市の象徴として
「市の花」「市の木」が昭和52年4月1日に制定されました。



市の花

やまぶき……野山に自生する落葉低木で
結実する。太田道灌ゆかり
の八重咲きは栽培品種で
で結実しない。



市の木

つ き……けや木の古名、けや木はす
でに県木となっているので
本市では万葉時代の雅名
「つき」を用いた。